

# 日本カトリック神学会 第36回学術大会

総合テーマ：「カトリック神学の文化内受肉」

日程：2024年9月9日(月)～10日(火)

会場：南山大学

〒466-8673 愛知県名古屋市昭和区山里町18

TEL 052-832-3111(代表)

会場：R棟4階(R46・R47・R48・R49)

総会：R49教室

控室：R46教室

情報交換会：リアンカフェ

■第1日 - 9月9日 (月)

9:00 - 受付開始

9:30 - 11:25 [ R49 ]

開会の挨拶 竹田 文彦

シンポジウム「第二バチカン公会議以後の日本のカトリック神学者たち」

《掲題者 (報告順)》

寒野 康太 (南山大学) : 押田成人神父

寺尾 寿芳 (上智大学) : 奥村一郎神父

阿部 仲麻呂 (日本カトリック神学院) : 門脇佳吉神父

山根 道公 (清心女子大学) : 井上洋治神父

司会 : 竹田 文彦

(11:25 - 11:40 休憩)

11:40 - 12:00 コメント : 小野寺 功 (清泉女子大学名誉教授) ※事前録画。

12:00 - 12:30 大会参加者との質疑応答

(12:30 - 13:30 昼食休憩 [R46] ※弁当は事前予約、代金は事前振込)

13:30 - 14:10 第一会場[R47] 研究発表 ①「押田成人における「対話」と共感

— 「九月会議」における諸宗教間対話を中心に—

木内 翔 (東海中学・高等学校教諭/南山大学宗教文化研究所プロジェクト研究員)

第二会場[R48] 研究発表 ②「レオ1世のキリスト論における受肉の神秘と位格的合一との  
関係」

角田 佑一 (上智大学神学部神学科 准教授)

14:15 - 14:55 第一会場[R47] 研究発表 ③「『文化内受肉』の先行事例としての『キリシタン神学』

桑原 直己 (筑波大学 名誉教授)

第二会場[R48] 研究発表 ④「証聖者とマクシモスによるロゴスとロゴイの論理」

中尾 直通 (京都大学大学院)

(14:55 - 15:05 休憩)

15:05 - 15:45 第一会場[R47] 研究発表 ⑤「近代日本の道徳教育を再考する」

小林 由加 (上智大学大学院神学研究科 博士後期課程)

第二会場[R48] 研究発表 ⑥「ジジウラスの eco-theology における人間観と自然観」

島村 絵里子 (上智大学短期大学部 非常勤講師)

15:50 - 16:30 第一会場[R47] 研究発表⑦「近代の超克 吉満義彦からのメッセージ」  
佐々木 恵子 (鹿児島市立美術館 学芸嘱託員)

第二会場[R48] 研究発表⑧「幼いイエスの聖テレーズの「信仰」」  
田口 哲郎 (東京大学大学院人文社会系研究科 博士課程)

(16:30 - 16:40 休憩)

16:40 - 17:40 総会 [ R49 ] (司会: 竹田文彦) ※写真撮影

18:00 - 情報交換会 [リアンカフェ] (※情報交換会参加は事前申込制、参加費は事前振込)

■第2日 - 9月10日 (火)

9:00 - 受付開始

9:30 - 10:10 第一会場[R47] 研究発表⑨「イヴ・コンガールの「伝承 (La Tradition)」理解  
——第二バチカン公会議中に出版された著作とその神学的展望——」  
武内 裕輝 (上智大学大学院神学研究科 博士後期課程)

第二会場[R48] 研究発表⑩「初期イエズス会の教育活動における「イメージ」の働きと意義  
についての一考察」  
松村 康平 (上智大学基盤教育センター助教)

10:15 - 10:55 第一会場[R47] 研究発表⑪「使徒憲章『真理の喜び』が求めるもの」  
浅井 太郎 (日本カトリック神学院)

第二会場[R48] 研究発表⑫「ジェンダー論とキリスト教倫理」  
ヤコブ・ライチャーニ (南山大学人文学部 准教授)

11:00 - 11:40 第一会場[R47] 研究発表⑬「リゾーム・ツリー 教会論 実践編 (1)」  
鈴木 敦詞 (オリエンズ宗教研究所 職員)

第二会場[R48] 研究発表⑭「「相関の方法」と「ロゴセラピー」」  
鈴木 英駿 (南山大学大学院人間文化研究科宗教思想専攻博士後期課程)

11:45 閉会の挨拶 (第一会場 竹田文彦 / 第二会場 牧山勝美)

# 南山大学 アクセスガイド

〒466-8673 愛知県名古屋市昭和区山里町 18

- 地下鉄名城線「八事日赤」駅より徒歩約 8 分
- 地下鉄鶴舞線「いりなか」駅 1 番出口より  
徒歩約 15 分

